

# 復興に駆ける！

第 34 号

平成 26 年 7 月 22 日発行

岩手県立

生涯学習推進センター

TEL 0198-27-4555

◇ 今回はこちらの方を紹介します。

## NPO法人遠野まごころネット

### 細川 加奈子(ほそかわ かなこ) 事務局スタッフ



細川さん

「遠野まごころネット」は、東日本大震災発生後の 2011 年 3 月 28 日に設立され、岩手県沿岸部の後方支援拠点として国内のみならず、海外からも活動が注目され、広く知られるようになった NPO 法人である。

震災から 3 年が過ぎ、現在、支援の段階は変化しており、今最も力を入れているのは、「雇用の創出」である。5 月には「大槌たすけあいセンター」をオープンし、これから「海鮮餃子」を製造販売することが決まっている。これまでも「復興米」や「ラベンダー」を育てて商品化をしている。さらには現在葡萄を育てており、3 年後にはワイナリーのオープンを目指している。これ以外にも、大槌町と釜石市に「まごころ就労支援センター」を開設し、障がいを抱えた方たちの働く場も提供している。

事務局スタッフの細川さんは紫波町の出身で、中学生の頃から、いつか開発途上国に行って活動してみたいという思いがあった。大学で経済を学んでいたが、卒業後、一旦民間企業に就職したものの、思いを叶えるべく仕事を辞め、2009 年から JICA の青年海外協力隊員としてアフリカに赴任した。本来は 2 年間の予定だったが、国内の情勢不安により、2 ヶ月を残す形で 2011 年 4 月に緊急帰国した。心残りではあったものの、アフリカにも東日本大震災の情報は届いており、帰国後は支援活動をしたいと思い、JICA が派遣するボランティアとして遠野に入った。瓦礫撤去などに毎日通いながら、まごころネットの事務局の手伝いもするようになり、現場だけではなく、事務局も人手不足で大変な状況であることが初めて分かった。支援活動を継続しながらも、一人でも多くの人が必要であると考え、2011 年 7 月から「遠野まごころネット」に通い続け、今に至る。「ボランティアの方々が来て下さることが本当にありがたい。復興に向け、雇用を生み出すような活動をさらに発展させていきたい。」と、感謝と抱負を力強く語った。

(※ 7 月 2 日、「遠野まごころネット」事務所にて三橋<sup>みつはし</sup>が取材)

#### 連絡先

NPO法人遠野まごころネット

TEL 0198-62-1001

Email : tonomagokoro@gmail.com